けやきっ子

四日市市立羽津北小学校
令和２年１１月３０日発行
№ １７
文責：校長　植松　佳子

修学旅行に行ってきました～6 年生～

11 月 17 日（火）18 日（水）の二日間、６年生が修学旅行に行ってきました。

今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、春の社会見学が中止となり、修学旅行も行けるのかどうか心配した時期もありました。そんな中、目的地を伊勢志摩方面に変更し、それに伴い日程も変更しながら、なんとか無事に修学旅行に行ってくることができました。

両日とも良いお天気に恵まれ、三つの博物館（斎宮歴史博物館、海の博物館、三重県総合博物館）や横山展望台、伊勢神宮、バスの車窓などから三重県の豊かな自然や文化、歴史に触れ、充実した二日間を過ごすことができました。どの見学地でも子どもたちは真剣に係の方のお話に耳を傾け、一生懸命に学ぼうとする姿がありました。そして、先日 21 日（土）に行った授業参観では、一人ひとりが学んだことや心に残ったことを発表し、保護者の皆様にもご覧いただきました。

コロナ禍の中、６年生全員が元気に参加することができたこと、旅程の途中で体調を崩す子もなく無事に帰ってくることができたこと、そして子どもたちにとって思い出深い修学旅行にすることができたこと、これらは保護者の皆様のご支援ご協力の賜物です。本当にありがとうございました。感謝いたします。

地域の皆様にお世話になって

◎羽津山緑地公園の花壇に花を植えよう～2 年生～

毎年、羽津北小学校の２年生は、地元のボランティア団体「花美好会」の皆様にお世話になって、年に２回羽津山緑地公園の花壇にお花を植えさせていただいています。

今年の春はできませんでしたが、秋は感染症対策をしながら 11 月 13 日（金）に「キンギョソウ」「パンジー」「ビオラ」の苗を植えることができました。

初めて苗植えをする子もいましたが、丁寧に教えていただきながら、上手に植えることができました。「花美好会」の皆様ありがとうございました。

◎万古焼体験をしよう～3 年生～

１０月７日（水）に、３年生が羽津地区で万古焼を焼いておられる、醉月陶苑の清水さんにお世話になって、万古焼の学習とシーサーつくり体験をしました。子どもたちはとても楽しそうに自分だけのシーサーを作ることができました。

シーサーはその後しばらく乾燥して、１１月１０日（火）に陶芸室の窯で焼きあげました。清水さんには窯焼きの際にも学校にお越しいただき、窯の温度調整等のご助言をいただきました。ありがとうございます。

冬季の感染症対策

新型コロナウイルス感染症拡大が心配な状況となっています。学校の感染症対策は、今までと同様に「教室換気」「手洗いの励行」「マスクの着用」「三密を避けた活動工夫」を引き続き行っていきたいと思います。

普通教室等では、空調（暖房）を適宜使用しながら教育活動を進めていきます。一方で常時換気は必要ですので、充分な温かさを確保することは難しいと思われます。

お子様の服装については、脱ぎ着をすることで温度調整ができるような重ね着を工夫していただきますようよろしくお願いいたします。

例えば、厚手の防寒着を脱いだら薄いＴシャツしか着ていないというような服装だと調整がとても難しいです。もう一枚トレーナーやセーター、ジャージ等を着た上に、防寒着をご準備いただくと良いかと思います。

また今年については、手元がすっきりしている（勉強するのに支障をきたさない）防寒着は、授業中でも着用可とさせていただきます。ご理解ご協力をお願いいたします。